



本町では2月7日、地域が一体となって子どもたちの安全を守ろうと「子ども見まもり隊」ボランティアを結成し、同日、六郷公民館で結成集会を開いた。集会には、ボランティアへの協力を申し出た町民をはじめ、企業・団体の代表者など約200人が参加し、子どもたちが安心・安全に暮らすことができる町にするため、▽子ども通学路の安全につとめます▽子どもの校外の安全につとめます▽子どもへの声かけ運動につとめます―という集会宣言を採択し、活動をスタートさせた。

この「子ども見まもり隊」は、町が広報紙などを通じて協力を呼びかけたもので、趣旨に賛同した町民、町内の企業・団体、行政関係者などで組織され、2月6日現在、個人165人、企業44社、これに防犯協会や交通指導隊、少年保護育成委員、町議会などを加えた総勢397人、車両772台の協力を得てのスタートとなった。

隊員の主な活動は、町が制作した「子ども見まもり隊」のステッカー（マグネット式）を車の両側のドアに貼って町内を走行し、登下校中や放課後の児童生徒の安全を見まもること。そして、万が一不審者を見かけた場合は関係機関に連絡するほか、緊急の場合は車に保護するなどとしている。

本町では町教育委員会が昨年6月から、教育委員会の公用車に「子ども見まもり隊」のステッカーを貼り町内を



▲ボランティア会員には「緊急連絡先」などが書かれた資料が配付された

●協力者数および協力車両台数 2月6日現在

協力者等	人数等	協力車両台数
個人	165人	165台
町防犯協会	92人	92台
町防犯指導員	16人	16台
町少年保護育成委員	24人	24台
町交通指導隊	34人	34台
町議会	22人	22台
企業	44社	270台
各学校の街頭指導車両	—	79台
町役場公用車	—	70台
合計	397人	772台

走行することで、子どもを狙った犯罪の未然防止に努めてきたが、今回はこの取り組みに全町を挙げて取り組み、町全体で子どもの安全を守っていかうとしている。

なお、町では、「子ども見まもり隊」の名をかたった声かけ等の危険性も考えられることから、ボランティア会員の方々に対してステッカーの管理については十分に注意するように呼びかけているとともに、万が一ステッカーの盗難や紛失があった場合には、事務局のある教育委員会に速やかに届け出るなどの管理体制を強化していくこととしている。

美郷
の
取り組み

美郷町「子ども見まもり隊」

ステッカーを貼った700台を超える車が、子どもの安全を見まもります



「子ども見まもり隊」の活動内容

- ①車に「子ども見まもり隊」ステッカーを貼り、不審者への抑止力をはたらかせます。
- ②子どもの通学路の安全確保につとめます。
- ③子どもの校外の安全につとめます。
- ④子どもへの声かけ運動につとめます。
- ⑤不審者を見かけたら、学校、警察、教育委員会に連絡します。
- ⑥子どもたちが緊急に避難した場合は、車に保護します。
- ⑦人通りの少ない場所で下校する子どもを見かけたら、できる限りの見まもりをします。

子どもの安全を守ろうという意識を持った人がたくさんいて、とても心強く思います。

細井千代文さん(本堂東部)



「子ども見まもり隊」ボランティアには私の勤務先でも協力していますし、私個人でも協力

をしています。仕事柄、地元を知り尽くしているという自信があるので、この地域のために少しでも貢献できればという思いで今回参加させていただきました。

毎日ステッカーを貼って町内を走行していると、同じステッカーを付けて走行している車が多いことに驚きます。私にも子どもがいますが、子どもの安全を守ろうという意識を持った人がたくさんいるということで、とても心強く思います。

今後、子どもを狙った犯罪はもちろんですが、この地域全体で犯罪が起らないように見まもっていきたいと思います。

当社では会社の車両5台にステッカーを貼って協力しています。

(合)フジヤアクアテック

藤谷 治さん(西高方町)

当社では会社の車両5台に「子ども見まもり隊」のステッカーを貼っています。

工事や修理などで町内を走行する機会が多く、その分人に見られる機会も多いので、ステッカーを貼って移動することで、少しでも子どもの安全確保に協力できればと思っています。

また、一企業として協力していることから、私どもの社員にも、子どもたちには何か不審なことがあった場合などには協力するように話しています。また、ステッカーを貼って走行しているということだけで、子どもの安全に対する社員の意識も違うようです。



すごくインパクトがあり、その効果は絶対にあると感じています。

仙南西小学校PTA会長

佐々木勘右工門さん(大久保)



今はいへん殺伐な世の中なので、子どもの安全については行政にお願いするだけではない

く、自分たちの子どもは自分たちで守らなければいけないと思っていたので、この取り組みには大賛成で参加させていただきました。

この地域には下校途中に1人だけと違ってしまふ子どももいるので、下校時には車に「見まもり隊」のステッカーを付けて通学路を回っています。また、町内に出かけるような時にも必ず貼っています。

車にステッカーを貼って走行していると、まず子どもたちや地域の人たちがこちらを見る、そして必ず振り向くというようなことですごくインパクトがあり、その効果は絶対にあると感じています。

こうした取り組みが始まったことをまだ知らない人もいるようなので、参加者がさらに増えて、子どもの安全確保に一生懸命取り組んでいる地域だということアピールできればよいと思います。